

# 信州環境パートナーシップだより

# 環境たまき

vol. 107

★環境保全に関する「信州エコポスターコンクール2023」  
入賞・入選作品が決まりました

★「長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例」  
の公布について

★「長野県ゼロカーボン戦略ロードマップ」の策定について  
一人ひとりの実践でゼロカーボン社会を実現しよう！

★エコロジイ掲示板

◎ライチョウを救うため皆様のご寄付をお願いします！  
「守ろう、つなごう、ライチョウの未来」



信州エコポスターコンクール 2023  
小学生・低学年の部 最優秀作品  
上田市立東塩田小学校 3年 竹花 路人さん

## 環境保全に関する「信州エコポスターコンクール2023」 入賞・入選作品が決まりました

当県民会議、長野朝日放送株式会社及び長野県では、環境保全に対する理解と関心を深め、環境保全への取組みを推進することを目的として、県内の小中学生から環境保全に関するポスターを募集し、入賞・入選作品が決定しました。(入賞・入選作品は次ページをご覧ください)

- 募集期間：令和5年6月19日(月)～令和5年8月31日(木)
- 応募状況等

募集区分	応募作品数	最優秀賞 作品数	優秀賞 作品数	協賛社賞 作品数	入選作品数
小学生低学年	58	1	1	1	10
小学生高学年	794	1	1	1	10
中学生	398	1	1	1	10
合計	1,250	3	3	3	30

■ 入賞作品

テーマ：「未来のために、わたしたちができること」

小学生・低学年の部

最優秀賞



たけはな ると  
竹花 路人さん  
上田市立東塩田小学校 3年

優秀賞



いとう くうや  
伊藤 空也さん  
塩尻市立洗馬小学校 3年

協賛社賞



にしじょう  
西條 みはねさん  
大田市立大町南小学校 3年

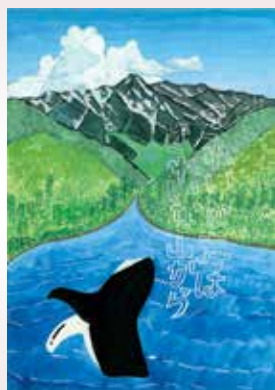
小学生・高学年の部

最優秀賞



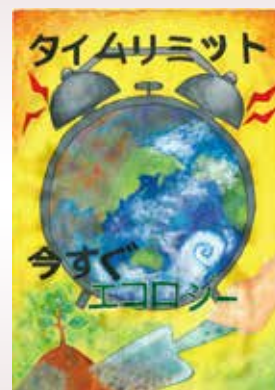
かつの ゆりあ  
勝野 結愛さん  
大田市立大町南小学校 6年

優秀賞



さいとう いちか  
齊藤 一会さん  
松本市立開明小学校 6年

協賛社賞



もろかわ まみ  
両川 真実さん  
上田市立神川小学校 6年

中学生の部

最優秀賞



こまつ ゆきな  
小松 雪菜さん  
上松町立上松中学校 3年

優秀賞



ごとう ゆあ  
後藤 優空さん  
伊那市立長谷中学校 3年

協賛社賞



なかの れんたろう  
中野 連太郎さん  
原村立原中学校 2年

入賞・入選作品は、長野県公式ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。  
<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/kurashi/kankyo/hozen/poster/kekka.html>



# 「長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例」の公布について

県では、太陽光発電事業の実施に当たり、安全性の確保や環境・景観を保全するためのルールなどを定めた標記条例を10月16日に公布しました。

出力10キロワット以上の「地上設置型の太陽光発電施設」を対象とし、事業構想段階で基本計画の説明会の開催を義務づけることで住民意見の反映機会を確保しつつ、計画から廃止まで徹底した情報公開を行うことにより、事業の透明性を確保するものです。

景観、自然環境、その他の地域環境の保全及び県民の皆様の安全を確保し、地域と調和した太陽光発電事業の推進を図ることを目的としています。



【問合せ先】長野県 環境部 環境政策課 ゼロカーボン推進室

TEL : 026-235-7179 FAX : 026-235-7491 E-mail : zerocarbon@pref.nagano.lg.jp

# 「長野県ゼロカーボン戦略ロードマップ」の策定について ～一人ひとりの実践でゼロカーボン社会を実現しよう!～

県では、2030年度に、温室効果ガス正味排出量を60%削減（2010年度比）するという国よりも高い目標を掲げ、取組を進めています。

この度、県や国等が行う施策の効果や人口増減等の影響を「温室効果ガスの推計削減量」という形で可視化し、目標達成に向けた道筋を示す“ロードマップ”を新たに策定しました。

加えて、目標達成に必要な『重点施策』を掲げるとともに、県民・事業者の皆さまにご協力いただきたいことを記載しています。

	2030年度に目指す状態	県民・事業者等の皆さまに重点的に取り組んでほしいこと	県の重点施策
運輸部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗用車 現状2千台のEVを10万台へ</li> <li>公共交通利用者 現状7,244万人を1億人へ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一家に1台はEVを!会社の車もEVに更新を(乗用車の新車販売6台に1台をEVに更新) 更新する際はエネルギー効率が良いEVを選択 車種や用途により困難な場合はハイブリッド車を選択 EV目標10万台/乗用車ストック138万台</li> <li>マイカー通勤・通学の10人に1人は公共交通利用に! バス停・駅から徒歩圏内の人は公共交通を積極利用 公共交通利用者(実数)の増加目標6万人/マイカー利用者72万人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>EVの安心・快適使用に向けた公共用急速充電器の整備促進</li> <li>通勤・通学時の公共交通利用拡大を目指した交通DXの推進による利便性向上</li> </ul>
家庭部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築住宅ZEH率 現状3割※を、国より前倒して2025年度以降早期に100%へ※推計値</li> <li>住宅屋根ソーラー 現状9万件を22万件へ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境・家計・身体にやさしいZEH基準以上の省エネ住宅を新築! 国のZEH義務化に先駆けて、高断熱・高気密の省エネ住宅を新築 新築ZEH率目標100%/現状3割(推計値)</li> <li>住宅屋根の3割(22万件/63万件)に太陽光パネル設置! 自宅に太陽光パネルを設置し、電気代を節約+災害にも強い住宅に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築における信州健康ゼロエネ住宅普及によるZEH率向上と、ZEH義務化の検討</li> <li>初期費用ゼロ円モデルの構築等により「信州屋根ソーラー標準化」プロジェクトを推進</li> </ul>
産業・業務部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>年3%減の省エネを継続</li> <li>再エネ利用率 現状3%から23%へ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年3%の継続的な省エネと、再エネ利用の大幅拡大(再エネ電力利用率3%→23%)による温室効果ガス削減で「選ばれ続ける」事業者へ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>使用エネルギーの把握や、省エネ設備への計画的な更新等を通じて、収益改善にも資する省エネを推進</li> <li>再エネ設備導入による電力の自家消費や、グリーン電気購入等を通じて、使用エネルギーの再エネ化と企業価値の向上を推進</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業活動温暖化対策計画書制度</li> <li>使用エネルギーの可視化支援</li> <li>融資制度による省エネ促進、再エネ導入支援等により、事業者の脱炭素化の取組を後押し</li> </ul>

このロードマップに基づき、ゼロカーボン社会の実現に向けた施策の加速化を図るべく、皆様のご協力をお願いします。



【問合せ先】長野県 環境部 環境政策課

TEL : 026-235-7169 FAX : 026-235-7491 E-mail : kankyo@pref.nagano.lg.jp

## 【ライチョウを救うため皆様のご寄付をお願いします!】

～守ろう、つなごう、ライチョウの未来～

### 長野県では、絶滅危惧種のライチョウを救うため、クラウドファンディングによる寄付金募集を行っています。

ライチョウは、氷河期の生き残りと言われており、過酷な高山環境の中でたくましく生きています。また、ふわふわの羽毛に包まれた愛くるしい姿で登山者たちの心を魅了する高山のアイドルのような存在です。

そんなライチョウですが、地球温暖化や高山帯へ侵入する天敵の影響を受け、絶滅の危険性が高まっています。

特に、地球温暖化の影響により、約半世紀後には生息に適した高山植生がほとんど消失するとの予測がされている等、ライチョウを取り巻く環境は大変厳しい状況となっています。

日本アルプスの象徴ともいえるライチョウを絶滅の危機から救うため、信州の自然・山岳を愛する皆様の温かいご支援をお待ちしています。



- 目標金額 **1,300万円**
- 募集期間 **令和5年11月30日から令和6年8月31日まで**
- 募集方法 **県直営『共創型』ふるさと納税受付サイト「ガチなが」**  
<https://www.gachi-naga.jp/projects/3770/>
- ご寄付は1口1,000円から受け付けています。
- 皆様のご寄付は、**ライチョウ保護増殖のための取組や、近年の生息状況が十分に明らかにされていない山域での調査等の保護活動に活用させていただきます。**



中央アルプス



北アルプス

1980年代:約3,000羽 → 2000年代初頭:約1,700羽  
生息数がほぼ半減!

【問合せ先】長野県 環境部 自然保護課

TEL : 026-235-7178 FAX : 026-235-7498 E-mail : shizenhogo@pref.nagano.lg.jp